

ノーベル化学賞受賞者 Richard R. Schrock 氏 講演会

Advances in Olefin Metathesis with Molybdenum and Tungsten Catalysts.

講演者

Richard R. Schrock 氏

マサチューセッツ工科大学 教授

(有機化学・無機化学)

2005年 ノーベル化学賞 受賞

参加費無料
事前申込不要



(写真: The Schrock Group)

日時: 2013年7月19日(金) 16:20~17:50

会場: 中央大学 後楽園キャンパス

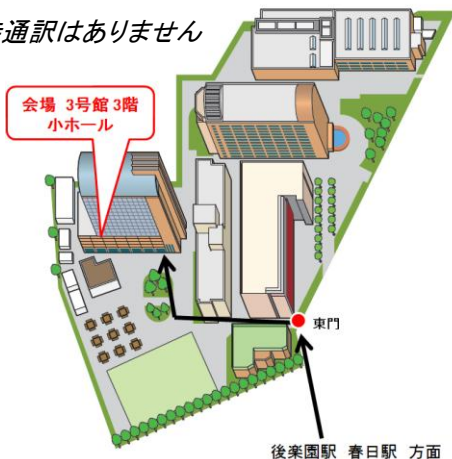
3号館3階 小ホール

講演内容

2005年ノーベル化学賞受賞者のRichard R. Schrock MIT教授がオレフィンメタセシスの国際会議に来日されます。この機会に中央大学でも講演していただけることになりました。

研究成果は、先例のなかった炭素＝炭素二重結合の組み換えによる有機合成新手法を実現したもので、金属と炭素二価種であるカルベンとの錯体が触媒になることを明らかにされました。錯体が不安定であるため、ご苦労が多々あったと報じられています。この講演では発見から最新のタングステンやモリブデン錯体を用いる進歩を語っていただきます。変わった現象を見落とさず本質を追求してSchrock型カルベン錯体を発見されたので、科学・技術に身を置く人はもちろん、これからその方面に進学しようとする若人にとって有益なヒントが得られるでしょう。多数ご来聴ください。

※同時通訳はありません



後楽園駅 春日駅 方面

Richard Royce Schrock

(リチャード・ロイス・シュロック)教授

略歴

米国 インディアナ州バーン生まれ
1967 カリフォルニア大学リバーサイド校 学士号取得
1971 ハーバード大学 博士号取得 (J.A.Osborn教授)
1971 ケンブリッジ大学 博士研究員 (Jack Lewis教授)
1972 デュポン社 研究員
1975 マサチューセッツ工科大学 勤務
1980 マサチューセッツ工科大学 教授

受賞歴

1985 ACS Award in Organometallic Chemistry
1995 ACS Harrison Howe Award
1995 Alexander von Humboldt Award
1996 ACS Award in Inorganic Chemistry
2001 ACS アーサー・C・コープ スカラー賞
2005 August Wilhelm von Hofmann Medal (ドイツ化学会)
2005 ノーベル化学賞
2006 Albert Cotton Award in Synthetic Inorganic Chemistry
2006 Theodore Richards Medal

参加費: 無料、事前申込不要

主催: 中央大学

後援: 文京区

公益財団法人文京アカデミー

問い合わせ先

東京都文京区春日1-13-27

中央大学 研究支援室

TEL: 03-3817-1603 FAX: 03-3817-1677